

国分寺市にふるさとをつくる会

236号 令和3年11月1日発行

特定非営利活動法人

国分寺市にふるさとをつくる会

理事長 白木 昭憲

〒185-0024 東京都国分寺市泉町 2-6-2-404

TEL: 090-6034-4616 fax: 042-324-2125

E-mail: shiraki@way.ocn.ne.jp

賛助団体の活動状況

美しい用水の会代表 佐藤敬臣 用水の親水化を！

令和3年度の目標は、公園の親水化とその維持管理の方針を市と共有することです。市の来年度予算計画立案に同期させ、9月に用水沿い3公園の親水化案、維持管理についての提案を行い、市との協議を継続してゆく段階となっています。この提案を下支えするのが市民の声を集約できる活動を実施することで、10月23日（土）に並木公民館脇の砂川用水路で写真の「じゃぶじゃぶ水遊び」を実施し、児童とご家族が参加し、実に楽しい時間を過ごしました。貴会主宰の「森の自然塾」から竹を頂戴し、水鉄砲の作り方をご指導いただき水鉄砲バイキンマン的当てのほか、笹舟・板舟を作り流れに乗せて遊ぶなど、児童の自由な遊びの場と楽しい時間を創り出せました。やはり、砂川用水は児童の遊び場としての側面を大事にしなければならないことを痛感した次第です。いよいよ、来年度に向けて市内砂川用水全体を学区域にする第六小学校との用水利用のコラボレーションを一層充実させる段階が来たといえます。



最近の「姿見の池緑地保全地域」

保全活動の課題と対策

国分寺姿見の池緑地の会代表 高橋邦宏

近年、広範囲にわたり、カシノナガキクイムシ（以下カシナガと略）が樹木に穿入し持ち込んだ「ナラ菌」により通水機能が止められ枯死する被害（以下ナラ枯れと略）が急速に広がっています。

当保全地域でも、昨年9月に5本、11月には21本の被害が確認されました。そのため11本の枯れ木を伐採せざるを得ませんでした。

今年8月には、クヌギ、コナラ合計180本の内64本（36%）に広がっています。

「会」は、この間、2月に薬剤を塗布し穿入し冬眠するカシナガを樹木に閉じ込める。4月に冬眠から覚め活動するカシナガ捕獲のトラップ設置。9月に薬剤を塗布しフィルムを巻いてブロックする。3通りの対策を行ってきました。結果は、現在調査中ですが、トラップには大量のカシナガが捕獲され、伐採が必要な被害木は減少しており、明らかに効果は現われています。

カシナガは、数キロから数10キロを飛んで移動するとの事。個別の地域だけでなく広域にわたる対策が必要と考えます。



薬剤・フィルムでブロック

ふるさとの自然と歴史を訪ねる会へのお誘い 晩秋の矢川緑地と矢川の水をめぐり、郷土の歴史を訪ねる

・都市近郊にあって豊かな自然が保護されている矢川緑地で、水生植物や野鳥を観察する

・四軒在家古墳・谷保の城山・谷保天満宮で、この地域の歴史や文化について知る

城山古民家

日時：11月16日（火） 午前9時30分 JR南武線矢川駅集合

コース：矢川緑地⇒矢川いこいの広場⇒四軒在家遺跡⇒ママ下湧水⇒谷保の城山公園⇒谷保田圃⇒谷保天満宮 会費：1,000円（保険、資料代含む）

持ち物：弁当・水筒、歩くのに適した服装、雨具、敷物、健康保険証

申し込み：はがきまたはメールに「ふるさとを訪ねる会参加希望」と書き、

氏名、年齢、携帯の番号、メールアドレス（お使いの方）を添えて、

〒185-0032 国分寺市日吉町 3-7-8 岡本浜夫（メール hatamatu@mint.ocn.ne.jp）

締め切り：11月6日（土） 必着（先着40名） ※小雨決行



多摩に歩く会 晩秋の東村山・八国山緑地を歩く

都内唯一の国宝木造建築「正福寺・千体地藏堂」と

「東村山ふるさと歴史館」～「八国山緑地 尾根道」を歩く（全長約8km）

日時：11月27日（土）9:30 西武国分寺線東村山駅東口 志村けん像前集合

参加費：500円 募集人員：20名（先着順） ※雨天中止

持ち物：お弁当・水筒、敷物、健康保険証 ※コロナ感染拡大防止にご協力

を申し込み：11/10 必着、メールを基本としますが、使われない方は、

往復ハガキでお願いします

〒186-0013 国立市青柳 2-25-8-406 多摩に歩く会代表 酒井宏幸

Nemimi2006@adagio.ocn.ne.jp

TEL 070-6667-9241



正福寺地藏堂

「森の自然塾」 待ちわびたスタート

自然塾スタッフ 近江 吉郎

新年度は新型コロナ感染がなかなか収まらずスタートが遅れ、宣言が解除された10月が第1回となりました。とても多くの小学生に市内・市外から応募いただき、34名が抽選で選ばれました。

17日に開催した初回は、16名の児童と9名の保護者が参加し、スタッフ11名で行いました。

X山の自然と一緒に観察する予定でしたが、生憎の冷たい雨となり、九小の理科室を借りて開催しました。ドングリの特性について学習のあと、ドングリでコマを作り相撲対決を楽しみました。4チームに分かれ予選を行い、チームの代表による決戦を行いました。全員で応援、大いに盛り上がりました。横綱、大関、関脇が選ばれ、2年生が横綱になり皆の前でインタビューを受けました。楊枝の持ち手が上手くできたことを勝因としてあげてくれました。コロナ禍の中で室内での塾開催となり、感染対策に気を付けて行いました。昨年に引き続き参加していただいた方もおり、自然に触れあいながら親子で学ぶことに期待の声を多くの保護者の方から伺いました。児童の熱心な参加と、保護者の方も一緒に参加していただいている一体感があり、久しぶりの自然塾はスタッフにとっても楽しい一日でした。



神の通り道「神戸岩」へ

多摩の自然を楽しく学ぶ会 催事責任者 富村 隆子

昨年に続くコロナ禍のため、6回予定が3回のみの実施となりました。第一回目の「裏高尾」は予定通りに行えましたが、その後の7月・10月は様々な制約のもと場所を変え、時間を短縮しての苦しい実施となりました。

10月12日 神戸岩(檜原村)行きが本年度最終回となりました。神戸岩は東京都の指定天然記念物。屹立する岩壁は、岩質がジュラ紀に形成された硬質なチャート層のため、雨風の浸食にも耐え、現在の溪谷地形になったと言われています。約100mのそそり立つ巨大な岩の裂け目の、変化にとんだ溪谷、滝、澄んだ水と豊かな緑、まさに神秘的な自然芸術と言えましょう。あいにくの小雨もようの日でしたので安全のため、梯子や鎖をつたう溪谷のアドベンチャーは中止としました。

しかし小雨に煙る檜原村の山々は、恰も深山幽谷を思わせる水墨画のような趣が有りました。長い自粛生活に耐えてこられた方々にとって、この美しい大自然の中で心身共にリフレッシュして頂けたのではないかと自負しております。



11月行事予定

- 1日(月) 防災推進の街づくり仲間の会
井戸端会議
9:30 室内プール前井戸
- 9日(火) 森の自然塾会議
9:30 恋ヶ窪公民館
- 13日(土) ふるさとをつくる会合同幹部会議
14:00 恋ヶ窪公民館
- 15日(月) 防災推進の街づくり仲間の会
立川防災館研修会
8:30 西国分寺駅改札口集合
- 16日(火) 多摩の自然と歴史を訪ねる会
9:30 JR 南武線 矢川駅集合
- 20日(土) 日吉町町内会定例会
13:30 日吉フードセンター
- 21日(日) 森の自然塾
9:20 エックス山中央
- 21日(日) 防災推進の街づくり仲間の会
14:00 恋ヶ窪公民館
- 26日(金) ふるさとをつくる会 理事会
14:00 恋ヶ窪公民館
- 27日(土) 多摩に歩く会
9:30 東村山駅東口 志村けん像前
- 28日(日) 姿見の池ホテルの会
作業: 9:30 姿見の池
会議: 14:00 恋ヶ窪公民館
- 30日(火) 会報配布準備
13:30 恋ヶ窪公民館
(印刷は13:00~)
- 30日(火) 多摩に歩く会 会議
15:00 恋ヶ窪公民館

ふるさとの森自然観察会のご案内
小平霊園から久留米団地(往復)
一黒目川に沿って歩こう!

日 時: 11月25日(木) 午前9時
西武新宿線小平駅改札口集合
参加費: 500円
申込み: 11月20日迄にハガキで
187-0042 小平市仲町 27-22
飯島 太平治 宛
Tel 042-342-1167

ホームページ
Npo-kokubunjifurusato.jp

QRコード



環境保全に配慮し、
人に、社会に、地球に
優しい製品及び
サービスを提供します

リオン株式会社
<https://www.rion.co.jp/>

エックスやま
本社はX山に位置します
自然環境保護に賛同
賛助会員 TEL 042-321-5441
国分寺市日吉町4丁目13番2
中央システム技研(株)
代表取締役 川野 誠
(長野県下伊那郡出身)

「自然と共存するライフスタイル」
○太陽光発電設備(自家消費含)の
企画・施工・販売
○ホームリノベーションのご相談・提案
賛助会員
文京区本郷1-4-4 水道橋ビル5階
グリーンファースト株式会社
TEL: 03-3812-6466
HP: <http://clean-first.jp>

私たちは木を森を自然を
大切にしています。
Environment Conscious
R&D for the Future
企業紹介はこちら
(株)日立製作所
中央研究所 →
HITACHI
Inspire the Next

